

衆議院本会議（2025年2月13日）代表質問
日本共産党志位議長の質問 関連部分抜粋

2025年2月14日しんぶん

「パリ協定」から離脱し、 気候危機打開に逆行する トランプ氏の暴走に 加担するののか

総理は、日米首脳会談で、トランプ大統領が気候変動対策の「パリ協定」から離脱したことに対しても、一切言及をしませんでした。なぜですか。世界各地で洪水や山火事などが相次ぎ、日本でも猛暑、豪雨、豪雪、農漁業の被害が起これ、気候危機対策は文字通り待たなしです。「地球温暖化はでっちあげだ」と語り、「掘って掘って掘りまくれ」と石油や天然ガスの増産に突き進むトランプ氏の暴走に対して、国際協調の重要性をとき、翻意を促すことが必要だと考えませんか。

ところが総理は、米国の貿易赤字の穴埋めのために、液化天然ガスを新たに購入する約束までしてきました。これでは、気候危機打開に逆行するトランプ大統領の暴走に、あからさまに加担することになるではありませんか。お答えください。

石破首相の答弁（要旨 関連部分抜粋）

【パリ協定離脱】

気候変動対策へのアメリカの関与は引き続き重要だ。日本へのLNG（液化天然ガス）輸出の増加を含む日米エネルギー協力の強化は、気候変動対応に完全に逆行する動きに加担することになるとの指摘は当たらない。